

視聴覚教育時報

No.724 2021年 2月号

contents

▽令和2年度 全国大会報告—大会概要

▽大会報告 実践発表・生涯学習

▽大会報告 セミナー・生涯学習「16ミリフィルムの未来を考える」

▽全視連「賛助会員」について

▽「全国公立視聴覚センター要覧 2020年版」を発行

▽えすけーぷ

▽令和2年度 全国大会報告—大会概要

昨年11月13日(金)・14日(土)の両日、標記全国大会合同大会(大阪大会)が、「情報と向き合い、自らを見つめ、ともに学びともに育つ新たな創造 ICT・プログラミング・メディアを学びの友として」をテーマに、初の試みとしてオンラインにより開催された。大阪での大会として準備を進めてきたが、新型コロナウイルス感染症拡大や、その後の全国の感染状況を踏まえ、動画配信・ライブ中継を利用したオンライン開催となった。

1日目は大阪府内の幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校11園校などによる授業の動画配信・ライブ中継を行い、研究交流を行った。2日目は大阪市立今里小学校を運営会場として、実践発表、ワークショップ・セミナー、全体会を行った。また例年の機器展示や抽選会についても2日間にわたりすべてオンラインにより実施した。今回は参加費を無料とし、大会要項や指導案もHPからのダウンロ



ードとするなどとした。時間や場所にとらわれることなくアクセスできることもあり事前申込が1,119名、2日間の延べアクセス数が5,809回という結果となり、全国各地の方々に参加いただけた。なお、来年度の合同大会は首都圏においてオンラインにより開催の予定である。

本号では、全視連担当の生涯学習関係の実践発表およびセミナーの報告を下記に行う。

▽大会報告 実践発表・生涯学習

発表者

川崎 幸男(大阪市立総合生涯学習センター)

前川 弘(大阪市視聴覚教育協議会)

高見 晴彦(丹波篠山市視聴覚ライブラリー)

講師・記録者 村上 長彦(全視連)

1. 大阪市立総合生涯学習センター

生涯学習センターの基本目標及び5つの役割と活動

○基本目標

- ・市民力を育む・市民力を生かす・市民力をつなぐ

①情報収集・提供と学習相談

- ・いちょうネット、HP、Facebook、情報誌
- ・学習相談,情報ロビー,視聴覚ライブラリー
- ・視聴覚教材、人権学習教材の貸出、視聴覚教材を活用した映画会の実施
- ・16ミリ映写機操作技術講習会

- ・懐かしの16ミリフィルム～駅前映画会

②現代的社会的課題に関する学習機会の提供

- ・環境、福祉、健康、歴史・文化、まちづくり、就労など
- ・少子高齢社会
- ・国際化と人権

③人材養成・研修

- ・生涯学習推進員の養成
- ・生涯学習インストラクターバンク
- ・学習ボランティアの養成



- ・地域のまちづくり・生涯学習指導者の養成

④区や地域における生涯学習への支援

- ・地域所外学習情報の収集と発信
- ・生涯学習推進員の相談・支援
- ・生涯学習インストラクターバンク
- ・地域生涯学習プログラムの開発と提供

⑤企画開発とネットワーク

- ・調査・研究
- ・大学・高等教育機関等との連携
- ・NPO、市民団体との連携協力

⑥防災学習プログラムの開発

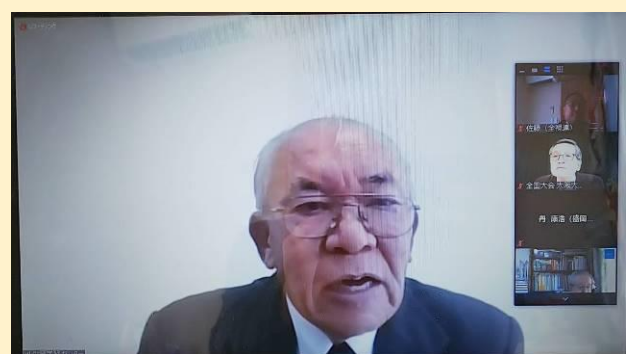
『OSAKA防災タイムアタック!』の開発と活用

- ・神戸学院大学と共同開発
- ・グループ学習ができるオールインワン学習キット
- ・成果と課題(時間短縮、軽量化、実践的内容、ファシリテーター育成)
- ・2019年に課題を解消した第2弾「行きぬくチカラ編」・グループ学習ができる『OSAKA防災タイムアタック!』を神戸学院大学と共同開発

2. 大阪市視聴覚教育協議会

①組織と活動

- ・各区に組織があり、かつては夏に各区で夏季巡回映画を実施するなど、娯楽として映画を利用



- ・時代とともにデジタル化し、各区の大きな行事（成人式、区民祭り、スポーツ大会）の記録を撮っている

- ・機材は発達して撮影しやすくなっているものの、個人情報の保護などしっかりした考え方を持った撮影が求められている

②活動の原点は 16 ミリ映画

- ・年2回生涯学習センターの依頼で講習指導
- ・毎回参加者は多いが活動にはつながらない

③ビデオやパソコンを使った活動へのシフト

- ・区単位の活動はデジタル化を進めている
- ・地域イベントのライブ配信にも携わり、今後はこういった活動が必要になってくる
- ・区民のパソコン講習会も増やしたい

④メンバーの高齢化と減少が課題

3. 丹波篠山市視聴覚ライブラリー

①丹波篠山市視聴覚ライブラリーの活動

- ・地域映像を制作し YouTube で配信
- ・2009 年：機材をハイビジョン化
- ・2013 年：丹波篠山まるいのTVを開始
- ・2017 年：まるいのTV手話入りバージョン作成
- ・2017 年：ホームページ「丹波篠山インターネットTV」を「丹波篠山動画データベース」としてリニューアル

②ライブラリーの体制と業務内容

- ・現場は職員 2 名
- ・視聴覚機材（地域映像）の貸出
- ・映像編集室の一般開放



- ・ICT ふれあいサロンの運営
- ・地域映像制作
- ・丹波篠山映像祭の運営（実行委員会事務局）

③15 時間オンラインデカンショの取り組み

- ・新型コロナ対策で中止となったデカンショ祭の対応策として YouTube でライブ配信
- ・企画提案、番組構成、総合プロデュース—市内 Web 制作会社
- ・事務局、番組構成、各所調整—市役所商工観光課
- ・屋外ライブ中継配信（Skype 中継）—県内映像制作会社
- ・事前収録番組撮影・編集、送出用 VTR 構成、VTR 送出、音響、当日スタジオ撮影（3 カメ）、YouTube 配信—視聴覚ライブラリー

④オンラインデカンショの内容

- ・中央図書館の視聴覚ホールをスタジオにして、15 時間のライブ配信を行ったが、事前収録番組を送出しながらの配信とした。
- ・屋外ライブ中継企画（Skype 中継）：13 時間耐久デカンショ踊りの様子の随時中継と打ち上げ花火中継（市内6カ所の内1カ所）
- ・事前録画番組：デカンショのど自慢大会とデカンショ踊り数珠つなぎ

*発表では実際に映像で紹介した

⑤今後に向けて

- ・地域映像の配信は「何をもって成功とするのか」その目的を明確にして、今後は効果的で効率的な映像制作ができるようにしたいと考える

質疑応答とまとめ

- ・人材養成事業の取り組みや活動者の高齢化への対応、少数職員でどのように取り組めばいいかを意見交換
- ・大阪市の推進員の取り組みは平成 6 年からスタートしたが、小学校単位を核とした地域の生涯学習の進行を担うコーディネータ

- 一役として活動している（市内で 1,190 名が活動）
- 丹波篠山市でもビデオサークルの高齢化が進んでおり、できる範囲で活動を継続してもらっている
- 高齢化に対して次の世代を育てる工夫が必要であり、きっかけとなる講座を開催しても活動には結びついていないのが現状
- 携わる職員が映像を楽しんでやっていくことが活性化につながる

- その施設が目指していることを明確にし、こうありたいという思いを具体化して取り組んでいくことが求められる
- 貸出業務だけでなくいかに発信をしていくかを考えて取り組むことが必要
- 誰かが何かをしてくれるのを待つのではなく、自ら考え、取り組んでいく姿勢を持つことが大切
(月刊「視聴覚教育」2月号より)

▽大会報告 セミナー・生涯学習「16 ミリフィルムの未来を考える」

講師 丸山 裕輔（全国視聴覚教育連盟）
 司会者 岡下 敦哉（大阪市立加美小学校）
 運営者 村上 長彦（全国視聴覚教育連盟）
 記録者 森松晃太郎（大阪市立友渕小学校）

1. ワークショップの流れ

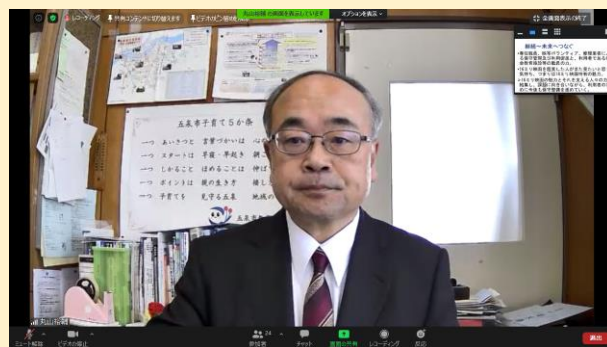
全国の視聴覚センターの 16 ミリ映写機の状態、やメンテナンス状況、16 ミリフィルムやビデオテープの保管状況について「視聴覚教材・機器の保存と活用」に関する研究報告書をもとに報告を行い、参加者の施設の 16 ミリ映写機、フィルム、ビデオテープの状態やメンテナンス状況、またはその利用状況について意見交流を行った。

2. 講演

I 研究の目的・方法

視聴覚教材の保存と活用の状況と、保守が困難になっている機器のメンテナンスに関して、全国の視聴覚センターライブラリーの状況を調査した。全国公立視聴覚センター連絡協議会加盟のセンターにアンケート調査を行い 12 の回答を得た。

II 研究の結果と報告



(1) 映写機やフィルム、ビデオテープの保管

○16 ミリフィルム—空調の整った十分な場所を確保できていない。大量なフィルムのメンテナンスができない。

○ビデオデッキ・ビデオテープ—ビデオデッキの保存状態の確認に十分な時間が取れない、故障時の対応ができない。

○メンテナンスや業者—メンテナンス業者も消耗品を含む在庫を保有しておらず、業者を新たに見つけなければいけない。将来的に機器が使用不可になったときの処置・対応が必要。

(2) 映写機やフィルム・ビデオテープの活用

○デジタル化・アーカイブ化—著作権関係および予算のめどを立てなければいけない。デジタル化支援、著作権関係の処理支援を行える機関が必要。

○職員や講師—フィルムや映写機に関する専門の職員がいない。資料が残っておらず著作権について確認ができず貸し出しもできない状況。講師も高齢化しており職員の研修も難しい。

○状況からの今後の活用
機器を良好な状態に維持する必要がある。
／デジタル化が必要／過去の貴重な記録についてどのように扱うか決める必要がある。

3. 事例研究の報告

〈事例1〉岩手県中央地域視聴覚ライブラリー「地域視聴覚教材の保存と活用、機器の保守」

資料室は一括管理の冷暖房で管理されておりフィルムの保管には向かない。古いフィルムほど貸出が行われずメンテナンスの時間も取れない。映写機に関しては現在年間3台の点検と4台のオーバーホールを行っているが、いずれ修理や交換が困難になる。劣化したフィルムに関しては順次破棄している。各種研修を行い使用管理のノウハウを取得できるようにしている。

4. 意見交流

岩手県中央視聴覚ライブラリー—16 ミリフィルムおよび映写機の保有数、実際の使用、貸し出しについても経験が多い。関係する職員が常駐しており技術の引継ぎも行われておりメンテナンスや実践においても安定している。

栃木県視聴覚ライブラリー—使用可能な映写機が3台と部品取りの在庫があるがメンテナンス可能な職員はいない。1,600本のフィルムを所有しているが貸し出しは数えるくらい。宇都宮のライブラリーでは上映会や技術者の研修会も実施。職員やボランティアの存在が16ミリフィルムも保管や利用に大きな影響を与えている。

青森県総合社会教育センター—3台の機器を保有しているが、貸し出し要望がないことフィルムの劣化があること、技術のある職員がいないことなどあり保管・利用がうまくできていない。など各都道府県の視聴覚ライブラリー、生涯学習センター間で意見の交流が行われた。(月刊「視聴覚教育」2月号より)

▽全視連「賛助会員」について

当連盟では、各都道府県指定都市単位で加盟する制度と、各ライブラリー単位や個人が加盟する賛助会員の2つの制度がある。

賛助会員として加盟すると、当連盟の各種サービスを受けることができ、それに加え、視聴覚センター・ライブラリーが保有する16ミリフィルムやビデオ教材を廃棄・移管する場合、「視聴覚教材の廃棄届け」「視聴覚教材の移管届け」を当連盟に提出することで、権利者団体である(公財)映像文化製作者連盟に提出することができる。

賛助会員についての細則は下記の通り。

(目的) 第1条

この細則は、全国視聴覚教育連盟規約第6章の規定に基づき、必要な事項を定める。

(構成員) 第2条

当連盟の趣旨に賛同し、連盟の活動を援助する個人または団体を賛助会員とする。

(注) 従来の各都道府県単位で加盟する会員の他に、各視聴覚センター・ライブラリーや個人を対象とする会員。

(会費) 第3条

賛助会員は、年額10,000円の会費を納めるものとする。

(会費納入方法) 第4条

会費は毎年6月中に納入するものとする。

(特典) 第5条

賛助会員は、次の各号に掲げる特典を得ることができるものとする。

1. 機関誌「視聴覚教育時報」その他本連盟の刊行物の配布を受けることができる。

(注) 視聴覚教育時報、各種調査研究事業報告書、メルマガ、開発DVD教材(HPからのダウンロードを含む)。

2. 機関誌に優先的に広告を掲載できる。

3. 本連盟主催の各種会合等に参加できる。

(注) 視聴覚教育総合全国大会、全国自作視聴覚教材コンクール、各種研究会・研修会(講師派遣事業は除く)。

4. 本連盟の活動について意見を述べることができる。

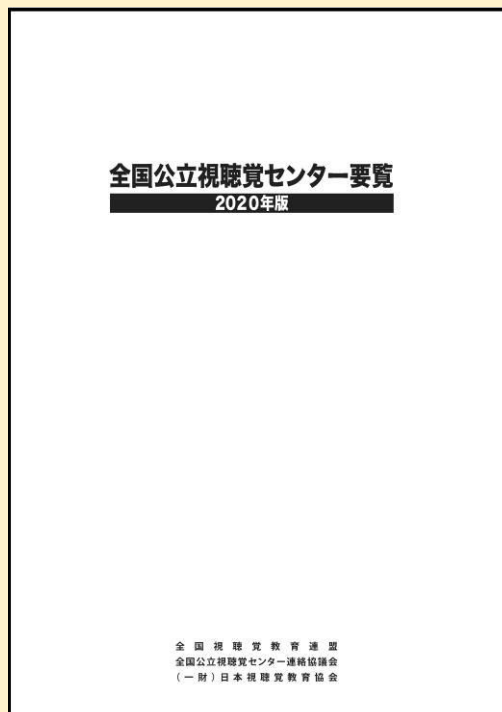
5. 視聴覚教材の廃棄・移管届け

(注) 視聴覚センター・ライブラリーが保有する16ミリフィルムやビデオ教材を廃棄・移管する場合、「視聴覚教材の廃棄届け」「視聴覚教材の移管届け」を連盟に提出することができる。

▽「全国公立視聴覚センター要覧 2020年版」を発行

全国公立視聴覚センター連絡協議会(幹長: 櫻井比呂樹)は、設立以来41年間にわたり、教育メディアに関する研究及び普及活動を通じて、各公立視聴覚センター間の情報交流及び研修活動の充実支援に努めてまいり。

標記要覧は、学校教育とともに、地域における生涯学習等の学習支援に役立つ、加盟している15の各地の公立視聴覚センター及び相当施設に関する情報が掲載されている(令和3年1月発行・A4判・40頁・2,200円)。



▽えすけーぷ

映像制作とともにインターネットでの公開が容易にできるようになり、多くの方が映像を公開しています。さらに360度映像を撮影できるカメラも購入しやすくなり、YouTube等で360度映像を公開している人も増えています。以前、プラネタリウムの運営に関わり、デジタル投影機によるドーム映像の企画や制作、投映に関わってきましたが、その頃には、まだ360度の映像を作成したり見たりする手段は限られていたこともあり、自分の中では360度映像といえばプラネタリウムにおけるドーム映像というイメージが残っています。

そんな中、川をボートから観察するという事業の結果報告をホームページで公開するにあたり、ボートから見た様子を360度映像で紹介することとなりました。その取り組みの中で360度映像とVR映像の違いについて改めて考えさせられました。

今回の映像の制作にあたっては、ボート上で360度対応のカメラを使って撮影し、編集してYouTubeで公開し、ホームページにはYouTubeのURLを張り付ける形で作っています。制作の過程で、担当するスタッフ

の中で360度映像とVR映像があまり区別することなく使われていると感じ、改めてYouTubeを見てもチャンネル名に360度動画とバーチャルリアリティが混在していることが分かりました。

自分の中では、360度映像は、プラネタリウムの座席に座って見る画面が動くように、自分が画面の真ん中において、360度自由に見渡せる映像表現であり、一方のVR映像はバーチャルリアリティの名の通り、仮想の映像空間を自由に行き来しながら視点を移動して見られる映像技術という違いがあるという認識でした。

他の人とのやり取りで少々戸惑いを感じつつ、いろいろと調べてみると、現状では違いを意識することなく使われていることが多いようでした。言葉の使い方はさておき、VR映像は今後まだまだ発展していく可能性のある映像手法であり、VRの良さをより知ってもらうためにも、今後の地域自作教材においてもVR映像に取り組むなど、多くの地域でチャレンジしていただくと良いのではないかと考えています。 (TM)

全国視聴覚教育連盟

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-10-11 虎ノ門 PF ビル

TEL : 03-3431-2186 / Fax : 03-3431-2192

HP : <http://www.zenshi.jp/>

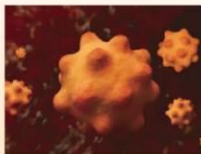
Mail : info@zenshi.jp

東映 教育ソフト Line-up!

特別活動・保健体育

より一歩踏み込んだ 新型コロナウイルス感染予防行動へ

新型コロナウイルスは、一人一人による感染予防行動が重要になってきます。一歩踏み込んだ新型コロナウイルス感染対策について学ぶことができる教材です。



監修：愛知医科大学
救急診療部・救命救急科
教授 加納 秀記 医師 (16分) 66,000円(税抜)
株式会社イーイング 学校特別価格33,000円(税抜)

道徳・特別活動

くうとしの あなたがそばにいてだけで

認知症の犬・しのと、しのを介する猫・くうの、感動の実話をもとにした道徳・人権教育アニメーションです。年も離れていて、性別も違う犬と猫の関係性を通して、視聴した子供たちが自然と考える事ができる、心がほっこりする物語です。(辰巳出版刊)



(12分) 66,000円(税抜)
学校特別価格33,000円(税抜)

小学校 社会科

なぜなに社会科 映像資料集

DISC3 食料生産

- 知りたい!米をつくる農家の仕事 (16分)
- 知りたい!野菜をつくる農家の仕事 (11分)
- 知りたい!酪農家の仕事 (13分)
- 知りたい!漁港のやくわり (12分)



4タイトル+映像クリップ
66,000円(税抜)
学校特別価格 33,000円(税抜)

薬物乱用防止

薬物乱用は なぜいけないのか

青少年の薬物乱用を防止するための、ドラマ形式の教材です。薬物乱用から薬物依存になっていく恐ろしさを伝え、薬物を拒絶する強い意志を持たせます。



(19分) 66,000円(税抜)
学校特別価格 33,000円(税抜)

道徳・特別活動

いじめ 心の声に気づく力

小学校中・高学年向けのいじめ防止教材ドラマです。一見遊びに見える行為も、相手が苦痛を感じていれば「いじめ」であることを理解し、傍観者にならず、解決のために何か行動しようとする意識を持つことをねらいとしています。



教育映像祭最優秀賞(文部科学大臣賞)受賞

字幕版付き (19分)
66,000円(税抜)
指導の手引書・ワークシート付き 学校特別価格 33,000円(税抜)

いじめ 一歩ふみ出す勇氣

中学生向けのいじめ防止教材ドラマです。いじめの傍観者だった主人公が葛藤し、仲間と一緒にいじめの被害者を救うていこうとする感動的なストーリーを通して、いじめ解決のために一歩ふみ出すことの大切さを伝えます。



教育映像祭優秀賞受賞

字幕版付き (19分)
66,000円(税抜)
指導の手引書・ワークシート付き 学校特別価格 33,000円(税抜)

お問い合わせ・チラシ請求は

☎ 03 (3535) 3613 FAX03 (3535) 3632



東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17

予告編
配信

<http://www.toei.co.jp/edu/>

教育映像 検索

●学校向け特別価格もございますので、お気軽にお問い合わせください。

<http://www.toei.co.jp/edu/>